

3. 小学部高学年

(1) 題材一覧表

月	主な関連行事	生活単元学習	日常生活の指導	国語
4	身体測定 交通安全教室 一日遠足	○楽しい学級 ○春の遠足	○返事・あいさつ ○整理・整とん ○遠足道具の扱い方	小学部の友だち
5	家庭訪問 夏服更衣 スケッチ大会	のりもの	○係の仕事 ○衣服の着脱	いろいろなのりもの
6	水泳開始 映画教室	宿泊学習	○歯みがき ○つゆ時の衛生	ぼくのからだ
7	校内宿泊 七夕 林間学校	もうすぐ夏休み	○水泳着の着がえ ○顔洗い、汗ふき	一日の流れ
9	副免実習 虫とり	○楽しい二学期 ○運動会	○係の仕事 ○そうじのしかた	うんどう会
10	運動会 主免実習 校外宿泊	秋の野山	○タオルの扱い方 ○身なりの整え方 ○ひもむすび	秋のたべもの
11	修学旅行 みかんがり いもほり	○修学旅行 ○くだものやさんご っこ	○整理・整とん ○交通安全	いろいろなどうぶつ
12	クリスマス子供会 くれの街の見学 もちつき大会	もうすぐお正月	○電話当番 ○○×表 ○正月のあいさつ	年賀状
1	鏡開き 持久走大会	冬の遊び	○整理・整とん ○うがい	みじかい文
2	節分 たこあげ大会 学習発表会	学習発表会	○鼻かみ ○○×表	学習発表会
3	一日遠足 おわかれ会	○おわかれ会 ○もうすぐ○年生	○身なりの整え方 ○礼のしかた ○自己紹介	作文

小学部（高）

算 数	音 楽	図 工	体 育
<ul style="list-style-type: none"> ○ 高さくらべ ○ 重さくらべ ○ カレンダー 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 春の小川 ○ 森のくまさん 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 友だちの顔をかこう ○ こいのぼりづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ならびっこ ○ 歩・走の遊び ○ 固定施設遊び
<ul style="list-style-type: none"> ○ 重さくらべ ○ かずしらべ ○ 数字の練習 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 茶つみ ○ ブンブン 	<ul style="list-style-type: none"> ○ お母さんをかこう ○ 動物づくり ○ 水族館づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歩・走の遊び ○ ボール遊び ○ 固定施設遊び
<ul style="list-style-type: none"> ○ とけい ○ いろいろなかたち ○ おかね 	<ul style="list-style-type: none"> ○ アマリリス ○ あまだれ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ きりぬきもよう ○ ポンポン押そう ○ 折り紙 	<ul style="list-style-type: none"> ○ マット遊び ○ 鉄棒遊び ○ 水遊び
<ul style="list-style-type: none"> ○ 前後・上下・左右 ○ おんど 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ピカピカ星 ○ しずかなこはん ○ かっこうワルツ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ えのぐ流し ○ つるすかざり 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水遊び
<ul style="list-style-type: none"> ○ 重さくらべ ○ かずくらべ ○ かずあわせ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ しょうじょうじのたぬきばやし ○ 運動会 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 虫とりをかこう ○ ポンポン押そう ○ ポスター 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ならびっこ ○ かけっこ ○ 用具を使った遊び
<ul style="list-style-type: none"> ○ 順番しらべ ○ たし算 ○ 遠い・近い 	<ul style="list-style-type: none"> ○ たろうさんの赤ちゃん ○ 赤とんぼ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ くだものづくり ○ きりふきもよう ○ 色板ならべ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ リズム遊び ○ とびこし遊び
<ul style="list-style-type: none"> ○ おかね ○ たし算 ○ 重さくらべ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 線路は続くよどこまでも ○ おもちゃのマーチ ○ 人形の行進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 動物をかこう ○ 型押しもよう ○ 木の実のかざり 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ボール遊び
<ul style="list-style-type: none"> ○ まとめて数える ○ カレンダー 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 雪山さんか ○ きよしこの夜 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 紙はんが ○ エッチング 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 持久走 ○ すもう遊び
<ul style="list-style-type: none"> ○ たしざん・ひきざん ○ おなじに分ける 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ずいずいずっころばし ○ とおりゃんせ ○ さくら変奏曲 	<ul style="list-style-type: none"> ○ お正月をかこう ○ 缶人形づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 持久走 ○ すもう遊び
<ul style="list-style-type: none"> ○ たしざん・ひきざん ○ ○×の表 	<ul style="list-style-type: none"> ○ スキー ○ 思い出 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鬼の面づくり ○ ビルづくり ○ 花びんづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○ なわとび遊び
<ul style="list-style-type: none"> ○ たしざん・ひきざん 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校歌 ○ 別れのうた 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 色紙もよう ○ 遠足をかこう 	<ul style="list-style-type: none"> ○ なわとび遊び

(2) 指導計画

小学部 高学年 4 月					
生	単元名	<ul style="list-style-type: none"> ○楽しい学級 ○春の遠足 	目標	<ul style="list-style-type: none"> ○進級の喜びの中に、高学年としての自覚を持たせ、学校や学級のきまりを守って積極的な生活態度を養う。 ○春の野山の様子に関心を持たせるとともに、高学年としての自覚を持って集団行動をする態度を養う。 	
	活	学 習 活 動		留 意 点	
単元	<p><楽しい学級></p> <ol style="list-style-type: none"> 新しい学級についての話し合い <ul style="list-style-type: none"> (1) 学級のきまりの話し合い <ul style="list-style-type: none"> ○机、ロッカー、係、当番など (2) 自己紹介 歓迎会に参加 教室の飾りつけ <p><春の遠足></p> <ol style="list-style-type: none"> 春の遠足についての話し合い <ul style="list-style-type: none"> ○日程、春の野山の様子 学習計画の立案 遠足の準備や練習 遠足に参加 		<ul style="list-style-type: none"> ○学級だけでなく学部全体のことも考えるように、他学級の児童名も扱い、高学年としての自覚を持たせる。 ○きまりは、実行できる具体的なものを取り上げ、日常生活の指導との関連で、繰り返し指導できるようにする。 ○花の苗、球根などを木市で購入する。 ○どこへ行くか、何をするのかをおさえ目的を持って行動できるようにする。 ○春の野山の様子を絵本やスライドなどで示し、関心を持たせる。 ○団体行動のしかた（集合、並び方、2人組、歩く、止まれ、進めなど）をおさえる。 		
(30)	学 習 活 動		留 意 点		
日常生活の指導	<p><返事・あいさつ></p> <ol style="list-style-type: none"> はっきりと返事 時と場にあったあいさつ <p><整理・整とん></p> <ol style="list-style-type: none"> 机の中の整理 自分の持ち物の整理 <ul style="list-style-type: none"> ○ロッカー、かばんだな、引き出しなど 共同で使う場所の整理 <ul style="list-style-type: none"> ○本だな、図工用具、鉢物など <p><遠足道具の扱い方></p>		<ul style="list-style-type: none"> ○「はい」「いいえ」をはっきりと言わせる。 ○場にあったあいさつをさせる。 ○指導後も一定期間意図的に留意し、態度化を図る。 ○公共物を大切に扱うことをおさえる。 ○ひもむすびをさせる。（リュック） 		
(21)	学 校 行 事 等		学 級 会 活 動	児 童 会 活 動	ク ラ ブ 活 動
特別活動	新任式、始業式、入学式、身体測定、内科検診等、木市見学、交通教室、遠足		係活動の決定	委員会活動計画 学部朝会、学部集会	クラブの決定

小学部(高)

	単元(題材)名	目 標	学 習 活 動
国 語 (6)	小学部の友だち	学部内の友だちの名前や教師の名前を読んだり、書いたりすることができるようにする。	<ol style="list-style-type: none"> 1組から3組までの学級編成について話し合う。 組ごとの友だちや教師の名前調べをする。 名前カードを作る。 名前カードを読んだり、名前を書いたりする。
算 数 (6)	<ul style="list-style-type: none"> ○高さくらべ ○重さくらべ ○カレンダー 	<ul style="list-style-type: none"> ○「高い・低い」のことばの意味がわかり、生活の中で使える。 ○具体的な経験を通して「重い・軽い」の意味がわかる。 ○カレンダーの見方になれる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 二つのもので高さくらべをする。 2. 同素材(異素材)のものでくらべる。 3. 三つ以上のもので高さくらべをする。 <ol style="list-style-type: none"> 1. いろいろなものを手でもったり、かっいだりする。 <ol style="list-style-type: none"> 1. カレンダーの読み方の練習をする。 2. かん単な行事曆をつくる。
音 楽 (6)	<ul style="list-style-type: none"> ○春の小川 ○森のくまさん 	<ul style="list-style-type: none"> ○曲の気分を味わいながら、やさしく歌い、簡単なリズム合奏ができるようにする。 ○明るく楽しく歌うとともに、輪唱の歌いかたに慣れる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「春の小川」を歌う。 <ul style="list-style-type: none"> ○範唱を模唱する。 ○リズム合奏をする。 2. 「森のくまさん」を歌う。 <ul style="list-style-type: none"> ○レコードを聞く。 ○模唱する。 ○教師と子どもで輪唱をする。
図 工 (6)	<ul style="list-style-type: none"> ○友だちの顔をかこう ○こいのぼりづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○友だちの顔をみて、細かなところまでかくことができる。 ○こいのぼりの特徴をとらえて作ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○髪の形、目、鼻、口、耳の形などに注意して、友だちの顔をかく。 ○こいのぼりを作ったり、ふき流しを作ったりする。
体 育 (9)	<ul style="list-style-type: none"> ○ならびっこ ○歩走の遊び ○固定施設遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ○合図で縦隊や横隊の整列ができるようになる。 ○いろいろな歩き方走り方ができるようにする。 ○いろいろな固定施設で遊び、ゲームができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○合図を聞いて縦隊や横隊の整列をし、正しい姿勢で立つ練習をする。 ○後方へ歩いたり走ったり、またスキップをしたりする。 ○平均台を渡ったり、くぐり方の競争をしたりする。

小学部 高学年 5月

生	単元名	のりもの	目標	いろいろなのりものについての理解を深めるとともに身近なのりものを利用することができるようにする。	
	学 習 活 動			留 意 点	
活 単 元 学 習 (40)	<ol style="list-style-type: none"> のりものに乗った経験の話し合い ○バス、電車、タクシー、船、飛行機など のりもの調べ (1) 図鑑、絵本、スライド (2) 身近な生活に関連のある自動車調べ (3) パトロールカー、消防車、救急車、電車、バスなどの働き調べ のりものの利用のしかた ○電車、バス、汽車 ○行き先、料金、交通規則(横断歩道) のりものに乗車 ○電車、バス、汽車 反省 			<ul style="list-style-type: none"> ○児童は、のりものに対する興味・関心が強いので、できるだけ多く発表させ、意欲を高める。 ○おもちゃや模型なども準備して興味を高めるとともに、それらで働いている人々の様子に目を向けさせる。 ○文字の読み方、自動販売機の使い方、料金の計算、交通規則などをおさえる。 ○安全には十分配慮し、下学年の世話をさせる。料金は自分で払わせる。 ○全学年一緒に活動する。 ○安全に、ひとりで利用できるように、家庭とも連絡を取り合う。 	
日 常 生 活 の 指 導 (28)	学 習 活 動			留 意 点	
	<p><係の仕事></p> <ol style="list-style-type: none"> 日直、係の仕事についての話し合い 日直の仕事のしかたの練習 係の仕事のしかたの練習 <p><衣服の着脱></p> <ol style="list-style-type: none"> 夏服のたたみ方 ズボンのたたみ方 スカートのたたみ方 衣服の後始末 			<ul style="list-style-type: none"> ○登校後すぐできるものと、全員そろってからするものとを決めておく。 ○きちんとさっさとできるようにさせる。 ○折り目、ひだなどに気をつけさせる。 	
特 別 活 動	学 校 行 事 等		学 級 会 活 動	児 童 会 活 動	ク ラ ブ 活 動
	小運動会、家庭訪問、潮干刈り、スケッチ大会、汽車体験、夏服更衣		実践活動	学部朝会、学部集会	実践活動

小学部(高)

	単元(題材)名	目 標	学 習 活 動
国 語 (8)	いろいろなのりもの	いろいろなのりものの名称の読み書きができるようにする。	1. 文字カードの読み書きをする。 2. のりものに関する本を読む。 3. のりものの名称を書く。
算 数 (8)	○長さくらべ ○かずしらべ ○数字の練習	○直接比較をすることにより「長い・短い」の意味がわかる。 ○具体物を対応させて「多い・少ない・同じ」がわかる。 ○具体物を数えたり読んだり書いたりすることに慣れる。	1. 二つのもので長さくらべをする。 2. 太さ、色、形の同じものでくらべる。 3. 三つのもので長さくらべをする。 1. 身近な具体物を使って、どちらが多いかくらべる。 1. 1～10まで数を読んだりかいたりする。
音 楽 (8)	○茶つみ ○ブンブンブン	○「せっせっせ」の遊びを楽しみながら、明るく歌えるようにする。 ○明るく、リズムカルに歌ったり、リズム合奏をしたりする。	1. 「茶つみ」を歌う。 ○範唱を模唱する。 ○遊びながら歌う。 2. 「ブンブンブン」を歌う。 ○範唱を模唱する。 ○リズム打ちをする。 ○リズム合奏をする。
図 工 (8)	○お母さんをかこう ○動物づくり ○水族館づくり	○お母さんの顔を思いうかべてかくことができる。 ○粘土を使って立っている動物を作ることができる。 ○いろいろな形の魚を作り、協力して水族館が作れる。	○お母さんの顔を思い浮かべながら、ていねいにかく。 ○粘土を丸めたり、のぼしたりして、足や胴体などを作る。 ○袋に紙をつめて魚の形を作り、海草や岩などを協力して作る。
体 育 (12)	○歩走の遊び ○ボール遊び ○固定施設遊び	○4月に同じ ○ボールを使って遊んだりゲームができるようにする。 ○4月に同じ	○4月に同じ ○パスやドリブルを使い、いろいろなゲームをする。 ○4月に同じ

小学部 高学年 6月

生	单元名	宿泊学習	目標	<p>○身のまわりの処理能力の向上をめざし、進んで物事を処理しようとする態度を養うとともに、役割分担を自覚して積極的に行動しようとする態度を養う。</p>	
	活	学習活動		留意点	
単元	<p>1. 宿泊学習についての話し合い</p> <p>(1) これまでの経験</p> <p>(2) 今年の宿泊学習</p> <p>2. 学習計画の立案</p> <p>(1) 当日の日程</p> <p>(2) 持ってくる物</p> <p>3. 準備や練習</p> <p>(1) 時間の読み方、電池の利用</p> <p>(2) 病気と健康</p> <p>(3) 買い物のしかた、献立</p> <p>(4) 衣服の着脱、歯みがき、入浴など</p> <p>4. 校内宿泊に参加</p> <p>○宿泊の準備、入浴、夕食、おたのしみ会</p> <p>(40) 5. 反省</p>		<p>○8ミリを見て、去年の宿泊学習を思いださせる。</p> <p>○衣服の着脱、持ち物の整理整頓をおさえるとともに、身近な生活で必要なこと(時計、買い物、健康、電池)も扱うようにする。</p> <p>○日程表を見ながら、計画的に行動できるようにする。</p> <p>○抽象的にならないように、児童の経験季節などと関連を持たせて扱う。</p> <p>○バッグの中の整理をきちんとさせる。</p> <p>○家庭とも連絡を取り、健康には十分配慮する。</p>		
習	学習活動		留意点		
習	<p>〈歯みがき〉</p> <p>1. 歯みがきの練習</p> <p>○チューブのふたのあけしめ</p> <p>○歯ブラシの使い方</p> <p>2. 歯みがき</p> <p>〈つゆ時の衛生〉</p> <p>1. かきの扱い方</p> <p>2. つゆ時の衛生についての話し合い</p> <p>○たべもの、飲み物、身体、衣服など</p> <p>(28)</p>		<p>○歯みがきの基本動作をさせた後、歯みがきをさせる。</p> <p>○上歯は上から下へ、下歯は下から上へみがかせる。</p> <p>○かきのまき方をおさえる。</p> <p>○カビを見せたり、絵、スライドなどを見せて、健康に留意させる。</p>		
特別	学校行事等	学級会活動	児童会活動	クラブ活動	
活動	町の探検、臨時健康診断、いも植え、映画教室	実践活動	学部朝会、学部集会	実践活動	


小学部(高)

	単元(題材)名	目 標	学 習 活 動
国 語 (8)	ぼくのからだ	体の各部位の名称の読み書きができるようにする。	1. 文字カード見て、体の各部位をさす。 2. 文字カードを見て、読み書きをする。 3. 体の各部位の名称を書く。
算 数 (8)	○とけい ○いろいろなかたち ○おかね	○生活に関連した特定の時刻がわかる。 ○いろいろな形の区別が書きいたり、つくったりできる。 ○お金の大小関係がわかり、10円(100円)単位でだせる。	1. 文字盤の数字とその位置を調べる。 2. 生活に関連した特定の時刻を調べる。 1. 身近なものの中からいろいろな形のものをさがす。 2. 折紙、竹ひご、ねん土などで形をつくる。 1. 値段札をみて、それに応じたお金を出す。 2. どちらが多くのもを買えるか調べる。
音 楽 (8)	○アマリリス ○あまだれ	○スタカート唱に慣れさせ、リズム合奏を楽しくする。 ○スタカートの歌い方に慣れさせ、気持ちをこめて歌うようにする。	1. 「アマリリス」を歌う。 ○範唱を模唱する。 ○リズム合奏をする。 2. 「あまだれ」を歌う。 ○範唱を模唱する。 ○スタカート唱をする。 ○レコードを聞く。
図 工 (8)	○きりぬきもよう ○ポンポン押しそう ○折り紙	○はさみを使って、いろいろなきりぬき模様を作れる。 ○いろいろな色を使って、線の模様を作ることができる。 ○簡単な折り方を知り、折ることができる。	○色紙を使って、はさみで切り込みを入れたり、切りとったりしていく。 ○スタンプ台の色を限定し、いろいろな形のスタンプを押す。 ○紙飛行機のような簡単な折り紙をして遊ぶ。
体 育 (12)	○マット遊び ○鉄棒遊び ○水遊び	○マットの上で後方へ転がることのできるようにする。 ○鉄棒などで前方へ回ることのできるようにする。 ○水に浮くことができるようにする。	○ゆりかごをしたり傾斜をつけたマットの上で後方へ転ったりする。 ○教師と手をつないで回ったり鉄棒をつかんで回ったりする。 ○手足を広げて息をはきながら水に浮く練習をする。

小学部 高学年 7 月

生 活 単 元 学 習	単 元 名	もうすぐ夏休み	目 標	夏休みの喜びを持たせ、健康で、充実した生活を送ろうとする生活態度を養う。	
	学 習 活 動			留 意 点	
(20)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 夏の行事や生活についての話し合い ○ たなばた, 夏まつり, お盆他 2. 学習計画の立案 3. たなばた作り 4. 水遊び (1) 水遊び道具作り (2) 水遊び 5. 林間学校 (1) 学習計画の立案 (2) 準備や練習 (3) 林間宿泊に参加 6. 夏休みの生活についての話し合い ○ ○×表, 夏休みのべんきょう 7. 一学期の反省 			<ul style="list-style-type: none"> ○ 絵や写真などを示し、夏休みへの期待を持たせる。 ○ 一学期の反省、希望、努力点などをたんざくに書かせる。 ○ 身近にある物(合成樹脂製シャンプー飲み物の容器など)を使って水鉄砲、船を作らせる。 ○ 高学年だけで林間学校に行くことを知らせる。 ○ 吉野の少年自然家を利用する。 ○ 夏休みのべんきょう(自作プリント)を中心に学習させる。 	
日 常 生 活 の 指 導	学 習 活 動			留 意 点	
	<p><水泳着の着がえ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 水泳道具の準備 2. 水泳着の着がえ 3. 衣服の整理 <p><顔洗い・汗ふき></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 顔洗い 2. 汗ふき <p><虫の世話></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. えさや道具の準備 2. えさかえ 			<ul style="list-style-type: none"> ○ さっさと着がえをさせる。 ○ 男女別々の場所で着がえさせる。 ○ 手に水をため、顔全体をこすらせる。 ○ 教室で飼っている虫への関心を持たせる。 	
特 別 活 動	学 校 行 事 等		学 級 会 活 動		児 童 会 活 動
	宿泊学習, 七夕, 林間学校 終業式		係活動の反省		委員会活動の反省 学部朝会, 学部集会, 誕生会
				ク ラ ブ 活 動	一学期の反省

小学部（高）

	単元(題材)名	目 標	学 習 活 動
国 語 (4)	一日のながれ	<ul style="list-style-type: none"> ○一日の流れに関連したことばを使って話しをすることができるようにする。 ○一日の流れに関することばを読んだり、書いたりすることができるようにする。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 一日のながれに関することば（朝，昼晩，午前，午後など）を使って話しをする。 2. 一日のながれに関することばの読み書きをする。
算 数 (4)	<ul style="list-style-type: none"> ○前後，上下左右 ○おんど 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分のからだで，前後，上下，左右がわかり，生活の中で使える。 ○いろいろな機会を通して，温度計に目をむけさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○いろいろな動作や行動の中で，前後，上下，左右を区別する。 ○いろいろな場所の温度計の赤い棒の長さをくらべる。
音 楽 (4)	<ul style="list-style-type: none"> ○ピカピカ星 ○しずかなこはん ○かっこうワルツ  	<ul style="list-style-type: none"> ○リズム合奏に慣れさせ，合奏の楽しさを味わわせる。 ○リズムカルに，楽しく歌えるようにする。 ○レコードに合わせて歌ったりリズムをとったりできる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「ピカピカ星」を歌う。 ○模唱する。 ○リズム合奏をする。 2. 「しずかなこはん」を歌う。 ○範唱を模唱する。 3. 「かっこうワルツ」のレコードを聞く。
図 工 (4)	<ul style="list-style-type: none"> ○えのぐ流し ○つるすかざり 	<ul style="list-style-type: none"> ○えのぐ流しをするなかで，偶然にできる図柄のおもしろさを楽しむ。 ○身近にあるものを利用してつるすかざりを作ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○えのぐ流しの方法を聞き，画用紙に流した絵の具の模様を写しとる。 ○空き箱，折り紙などを使ってつるすかざりを作り，それらをバランスよくつりさげる。
体 育 (6)	○水遊び	○バタ足で前進できるようにする。	○プールのふちをつかんでバタ足の練習をしたり，手足を伸ばして浮きバタ足で進んだりする。

小学部 高学年 9 月

生	単元名	<ul style="list-style-type: none"> ○楽しい二学期 ○運動会 	目標	<ul style="list-style-type: none"> ○規則正しい生活に早く慣れさせ、二学期への学習の意欲を高める。 ○楽しく運動会に参加させ、集団行動が一層できるようにするとともに、明るく、丈夫な子供に育てる。 	
	活単元学	学 習 活 動		留 意 点	
習	<楽しい二学期> 1. 夏休みの思い出の話し合い 2. 作品展 3. 二学期の行事について ○教育実習、運動会、修学旅行など 4. 学級の係、当番きめ 5. 学級の飾りつけ <運動会> 1. 運動会の話し合いと学習計画の立案 2. 運動会の準備と練習 (1) 部分練習、全体練習 (2) ポスター作り 3. プログラムのみかた (40) 4. 運動会に参加		<ul style="list-style-type: none"> ○夏休みのべんきょうや計画表などを使って話し合いをさせる。 ○教室、廊下を利用して展示する。 ○8ミリ、スライドを見せて、意欲を盛り上げる。 ○一学期と違う係や当番をするようにし、色々な仕事を体験させる。 ○スライドを見てどんなことをしたのか話し合わせる。 ○種目の決定にあたっては、児童の意見も取りあげるようにする。 ○型を作っておきそのわくの中をぬらせる。 		
日常生活の指導	学 習 活 動		留 意 点		
(86)	<係の仕事> 1. 日直や係の仕事についての話し合い 2. 日直の仕事のしかたの練習 3. 係の仕事のしかたの練習 <そうじのしかた> 1. そうじの準備 2. そうじのしかたの練習 ○ほうきの扱い方 ○ぞうきんの使い方 3. 後始末		<ul style="list-style-type: none"> ○指示しなくても仕事ができるように、一定期間、継続して指導する。 ○そうじ用具の準備、窓あけ、身じたくなどをさせる。 ○はたきの扱い方も指導する。 		
特別活動	学校行事等	学級会活動	児童会活動	クラブ活動	
	始業式、身体測定、副免実習、虫とり	係活動の決定	委員会活動の計画 学部朝会、学部集会、おわかれ会	二学期の計画	

小学部(高)

	単元(題材)名	目 標	学 習 活 動
国 語 (8)	うんどう会	運動会に関することばの読み書きができるようにする。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 運動会に関することばを集める。 2. 文字カードを作り、それを読んだり、書いたりする。 3. 文字カードを使って二語文作りをする。 4. 二語文を書く。
算 数 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ○重さくらべ ○かずくらべ ○かずあわせ 	<ul style="list-style-type: none"> ○はかりを用いて簡単な重さの大小がくらべられる。 ○具体物と数図、数字とを対応させ、数字で大小をくらべられる。 ○5までの数の合成・分解・補数がわかる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 重さをはかる道具を知る。 2. 体重で体重調べをする。 1. 玉入れ競争をし、数をくらべる。 2. 二人で向きあってトランプ遊びをし、どちらが多いかたしかめる。 1. ボーリング遊び、わなげ遊びなどで合成・分解・補数関係の練習をする。
音 楽 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ○しょうじょううじのたぬきばやし ○運動会 	<ul style="list-style-type: none"> ○軽快なリズムによって、楽しいリズム合奏ができるようにする。 ○リズムに合わせて、手拍子をしたり、元気よくはつらつと歌えるようにする。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「しょうじょう寺のたぬきばやし」を歌う。 <ul style="list-style-type: none"> ○身体表現をしながら歌う。 ○リズム合奏をする。 2. 「運動会」を歌う。 <ul style="list-style-type: none"> ○手拍子をしながら歌う。 ○身体動作をしながら歌う。
図 工 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ○虫とりをかこう ○ポンポン押しそう ○ポスター 	<ul style="list-style-type: none"> ○虫とりを思い出して知っている人の様子をはっきりかける。 ○いも版をつくり、色づけをして楽しむことができる。 ○運動会用のポスターを作ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○虫とりをしている様子を思い出してかく。 ○いもを切ったり、ほったりして、いも版を作る。 ○運動会用のポスターを作り、簡単な文字を入れる。
体 育 (12)	<ul style="list-style-type: none"> ○ならびっこ ○かけっこ ○用具を使った遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ○4月に同じ ○競走ができるようにする。 ○いろいろな用具を使ってリレーできるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○4月に同じ ○折り返しや置き換えをしながら友達と競走をする。 ○自転車に乗りリレーをする。

小学部 高学年 10月

生	単元名	秋の野山	目標	広々とした秋の野山で宿泊したり、遠足に行ったりすることを通して、秋の野山に親しめるとともに、身辺処理能力を高め、人間関係を一層深め、集団活動を積極的にしようとする態度を養う。	
	活	学 習 活 動		留 意 点	
単元	1. 校外宿泊		<ul style="list-style-type: none"> ○小・中・高等部まで全員行くことを知らせ、宿泊への意欲を高める。 ○グループ活動を中心にするをおさえる。 ○高学年の児童がグループのリーダーとなって活動させる。 ○中・高等部の生徒との交流をさせる。 		
学	<ul style="list-style-type: none"> (1) 校外宿泊についての話し合い (2) 学習計画の立案 (3) 宿泊の準備や練習 ○持っていくもの調べ、グループ分け他 (4) 校外宿泊に参加 (5) 反省 		<ul style="list-style-type: none"> ○6年生が修学旅行でいないため、5年生が上級生として、グループのリーダーになることを知らせる。 ○秋の野山の様子について、春との比較で気づかせる。 		
習	2. 秋の遠足		<ul style="list-style-type: none"> ○秋の草花に関心を持たせる。 		
(40)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 遠足の計画立案 (2) 遠足の準備や練習 ○行き先、持ち物、グループ編成他 (3) 遠足に参加 (4) 反省 				
	3. 木市見学				
日	学 習 活 動		留 意 点		
常	<p><タオルの扱い方></p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 石けんで手洗い 2. タオルでふく 3. タオルの洗い方 		<ul style="list-style-type: none"> ○衛生的に手洗いの必要なことをおさえる。 		
活	<p><身なりの整え方></p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 上着の身づくり 2. ズボン、スカートの身づくり 		<ul style="list-style-type: none"> ○衣服の汚れや破れなどにも気をつけさせる。 		
の	<p><ひもむすび></p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 輪ゴムの扱い方 		<ul style="list-style-type: none"> ○辞書、積木などで輪ゴムをとめる練習をさせる。 		
指	<ul style="list-style-type: none"> 2. ひもむすび 		<ul style="list-style-type: none"> ○太めのひもでむすばせる。 		
導					
(36)					
特	学 校 行 事 等	学 級 会 活 動	児 童 会 活 動	ク ラ ブ 活 動	
別	運動会、主免実習、城山登山、合同宿泊学習、映画教室、仲よし作品展(運動会)	実践活動	学部朝会、学部集会、おわかれ会	実践活動	
活					
動					

小学部(高)

	単元(題材)名	目 標	学 習 活 動
国 語 (8)	秋のたべもの	秋に収穫される食物の名称の読み書きができるようにする。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 秋にとれるたべものを調べる。 2. 文字カードを作り、それを読んだり、書いたりする。 3. 文字カードを使って二語文作りをする。 4. 二語文を書く。
算 数 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ○順番しらべ ○たしざん ○遠い・近い 	<ul style="list-style-type: none"> ○数には順序をあらわす意味のあることがわかる。 ○「みんなで」「あわせて」の意味がわかり、10までの範囲で和がわかる。 ○「遠い・近い」「厚い・薄い」等のことばの意味がわかる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 朝礼の並び方で順序を考える。 2. かけっこをして速い順に並ぶ。 1. 「電車ごっこ」「玉入れ」などを通して、増えた数、合わせた数を調べる。 2. 徐々に記号を使った式へと導く。 1. 「ボール投げ競争」「ままごと(野菜の輪切り)」など具体的活動をする。
音 楽 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ○たろうさんの赤ちゃん ○赤とんぼ 	<ul style="list-style-type: none"> ○身体表現を通して、リズムカルに歌えるようにする。 ○赤とんぼの飛びかう様子を思い浮べて、静かに気持ちをこめて歌えるようにする。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「たろうさんの赤ちゃん」を歌う。 <ul style="list-style-type: none"> ○範唱を模唱する。 ○身体表現をしながら歌う。 ○リズム打ちをする。 2. 「赤とんぼ」を歌う。 <ul style="list-style-type: none"> ○レコードを聞いて模唱する。 ○さし絵をみながら歌う。
図 工 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ○くだものづくり ○きりふきもよう ○色板ならべ 	<ul style="list-style-type: none"> ○くだもの特徴をとらえて粘土で作ることができる。 ○いろいろな形を使ってきりふき模様を作ることができる。 ○いろいろな形や色の色板で模様を作ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○くだもの特徴をとらえてバナナやりんごなどを作る。 ○丸や角形など身近にある形を使って模様を作り、きりふきをする。 ○色板を自由に並べたり、決められた色、形を使って並べたりする。
体 育 (12)	<ul style="list-style-type: none"> ○リズム遊び ○とびこし遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ○音楽に合わせて体を動かすことができるようにする。 ○開脚でとび箱をとびこせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○マーチングマーチやかもめの水兵さんなどを調子よく踊る。 ○調子よく助走し、両足で踏みきり、とび箱をとびこす。

小学部 高学年 11月					
生	単 元 名	○修学旅行 ○くだものやさんご っこ	目 標	○小学部最後の旅行を通して，集団の一員としての自覚を高めるとともに，社会の様子に直接触れ見聞を広める。 ○くだものやさんごっこを通して，買い物のしかたを身につけさせるとともに，働く人々に関心を持たせる。	
	学 習 活 動			留 意 点	
活 単 元 学 習 (40)	<修学旅行> 1. 修学旅行の計画立案 ○行き先，持っていく物など 2. 修学旅行の準備や練習をする。 ○地図の見方，駅の様子，持ち物の点検 3. 修学旅行に参加 <くだものやさんごっこ> 1. くだものについての話し合い 2. 学習計画の立案 3. くだものやの見学 4. くだものやさんごっこの準備 ○くだもの，お金，かご，値段札，台など 5. くだものやさんごっこ 6. くだもの買い物			○スライドや写真などで行き先への期待を持たせる。 ○持っていく物の記名の確認 ○行き先の様子についてもふれ，期待を持たせる。 ○店に売っている物だけでなく働いている人々の様子に目を向けさせる。	
日 常 生 活 の 指 導 (36)	学 習 活 動			留 意 点	
	<整理・整とん> 1. 机の中の整理 2. 自分の持ち物の整理 ○ロッカーの中，たななど 3. 共同で使う道具の整理 <交通安全> 1. 登下校についての話し合い 2. 横断歩道のわたり方 3. 交通標識の見方 4. 乗り物の利用のしかた			○整理・整とんだけでなく破損箇所や汚れにも目を向けさせる。 ○とまれ，横断禁止などの標識	
特 別 活 動	学 校 行 事 等		学 級 会 活 動	児 童 会 活 動	ク ラ ブ 活 動
	一日遠足，木市見学，大学開学記念日，いもほり，修学旅行		実践活動	学部朝会，学部集会	実践活動

小学部(高)

	単元(題材)名	目 標	学 習 活 動
国 語 (8)	いろいろな動物の名称の読み書きができるようにする。	いろいろな動物の名称の読み書きができるようにする。	1. いろいろな動物の名称を調べる。 2. 文字カードを作り、それを読んだり、書いたりする。 3. 文字カードを使って二語文作りをする。 4. 二語文を書く。
算 数 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ○おかね ○たしざん ○重さくらべ 	<ul style="list-style-type: none"> ○お金の大小関係がわかり、50円、100円の等価関係がわかる。 ○記号$+ \cdot - \cdot =$を使って1けたの計算になれる。 ○はかりを用いて重さくらべができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 値段札に応じてお金を出す。 2. 両替ごっこをする。 1. 輪なげ遊びをして、得点の合計や友だちとの差を出す。 1. 自動上皿ばかりで重さの大小をくらべる。 (目もりは読めなくてもよい)
音 楽 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ○線路は続くよどこまでも ○おもちゃのマーチ ○人形の行進 	<ul style="list-style-type: none"> ○元気よく、はつらつと歌えるようにする。 ○マーチの感じを出して、軽快に楽しく合奏ができるようにする。 ○曲に合わせて行進できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 「線路は続くよどこまでも」を歌う。 ○範唱を模唱する。 ○身体動作をしながら歌う。 2. 「おもちゃのマーチ」を歌う。 ○レコードを聞く。 ○合奏をする。
図 工 芸 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ○動物をかこう ○型押しもよう ○木の実のかざり 	<ul style="list-style-type: none"> ○動物の特徴を思い出しながらかくことができる。 ○紙粘土を型ぬきし、色つけすることができる。 ○木の実を使って工夫してかざりを作ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○動物の色や形などを思い出して、大きくはつきりとかく。 ○紙粘土を使い、型を押し込んで型ぬきをし、色つけをする。 ○木の実に色紙や布をつけてかざったり、穴を通したりしてかざりを作る。
体 育 (12)	○ボール遊び	○ボールの扱いになれゲームができるようにする。	○ころがしドッチボールや野球ごっこをする。

小学部 高学年 12月


生 活 単 元 学 習	単 元 名	もうすぐお正月	目 標	年末の行事や生活の様子を通して、年末の社会の様子に関心を持たせるとともに、自分の役割を自覚し、自主的に生活しようとする態度を育てる。		
	学 習 活 動			留 意 点		
(30)	1. 二学期の学習についての話し合い 2. 冬休みの行事や生活についての話し合いと学習計画の立案 ○年賀状, クリスマス, 暮れの街, 冬休み 3. クリスマス子供会 (1) だしものの練習 (2) ツリーのかざりつけ(星, くつなど) (3) クリスマス子供会 4. 年賀状作り 5. 暮れの街の見学 6. 冬休みの過ごし方 7. もちつき大会 8. 二学期の反省			○9月から月ごとのカレンダーを使って何をしたか話し合わせるとともに, 1月から12月までの一年間の月数をおさえる。 ○六年生を中心としてできるだけ児童の手で会を進めさせる。 ○郵便のしくみについて触れる。 ○暮れの街のにぎやかなふん囲気にふれさせるとともに働いている人々に目を向けさせる。		
日 常 生 活 の 指 導	学 習 活 動			留 意 点		
	<電話当番> 1. 電話当番についての話し合い 2. 電話の取り扱い方 3. 取り次ぎのしかた 4. 電話のかけ方 <〇×表> 1. 冬休みの生活についての話し合い 2. 表の書き方の練習 <正月のあいさつ> ○あいさつのしかた>			○ていねいに扱わせる。 ○恥ずかしがらずに, しっかりと聞いたり, 話したりすることをおさえる。 ○みんなで守ること, 自分で守ることなどをきめさせる。 ○きちんとした態度でできるようにする。		
特 別 活 動	学 校 行 事 等		学 級 会 活 動	児 童 会 活 動	ク ラ ブ 活 動	
	クリスマス子供会, 暮れの街の見学, もちつき大会, 終業式		係活動の反省	委員会活動の反省 学部朝会, 学部集会	二学期の反省	

小学部(高)

	単元(題材)名	目 標	学 習 活 動
国 語 (6)	年賀状	年賀状のあいさつ文，あて名などを読んだり，書いたりすることができるようにする。	1. 年賀状について話し合う。 2. 年賀状のあいさつ文を読んだり，書いたりする。 3. あて名書きをする。
算 数 (6)	○まとめて数える ○カレンダー	○まとめて数えると能率的であることがわかり，まとめて数えることになれる。 ○前後の月や日，1年間の月の関係がわかる。	1. 5のまとまり，10のまとまりを数え棒やタイルなどを使ってつくる。 2. 5とび，10とびの数え方の練習をする。 1. 1年間のカレンダーをふりかえり，月の特徴や前後の月の関係を話し合う。 2. 来年のカレンダーを作る。
音 楽 (6)	○雪山さんか ○きよしこの夜	○リズムカルな歌い方に慣れ3拍子の拍子感を体得させる。 ○静かに，おごそかな気持ちで歌うことができるようにする。	1. 「雪山さんか」を歌う。 ○リズムカルに歌う。 ○手拍子を打ちながら歌う。 2. 「きよしこの夜」を歌う。 ○レコードを聞く。 ○斉唱する。 ○関連した曲のレコードを聞く。
図 工 (6)	○紙はんが ○エッチング	○紙はんがの技法がわかり，画面を構成することができる。 ○エッチングのしかたがわかり，ひっかくおもしろさを楽しむ。	○下絵を切りぬいて重ね絵をつくり，写しとる。 ○ステロイド板をくぎでひっかき，えとやいろいろな模様をほる。
体 育 (9)	○持久走 ○すもう遊び	○競走して長いきょりを走れるようにする。 ○押しすもうや四つすもうができるようにする。	○400メートルを友達と距離のハンディキャップをつけたりしながら競走する。 ○友達どうしでルールを決め押しすもうや四つすもうをする。

小学部 高学年 1月				
生 活 単 元 学 習	単 元 名	冬 の 遊 び	目 標	冬のいろいろな遊びを通して、いろいろな遊び方ができるようにするとともに、冬の生活についての関心を高める。
	学 習 活 動			留 意 点
(20)	1. 冬休みについての話し合い ○新年のあいさつ、お年玉、遊びなど 2. 冬の遊びや冬の生活についての話し合い (1) 冬の遊び ○室内・屋外での遊び (2) 冬の生活 ○衣服、暖房、自然の様子 3. いろいろな遊び方 (1) 室内での遊び ○かるた、トランプ、すごろくなど (2) 屋外での遊び ○たこあげ、まりつき、こまなど 4. お正月遊び大会 5. 反省			○冬休みの様子と一年の抱負などをひとりずついわせる。 ○寒い時の遊びにはどんなものがあるか自然の様子と関連づけて話し合わせる。 ○冬の自分たちの生活の様子、自然の様子などについて話し合わせる。 ○各自遊び道具を持ってこさせる。 ○たこは自作させる。(ぐにゃぐにゃだこ、西洋だこなど) ○かるた、トランプなどを中心に全学年能力別グループを作りゲームをさせる。
日 常 生 活 の 指 導	学 習 活 動			留 意 点
	<整理・整とん> 1. 机の中の整理 2. 自分の持ち物の整理 ○ロッカー、かばんだななど 3. 共同で使う道具の整理 ○本だな、そうじだななど <うがい> 1. 準備 2. ガラガラうがい 3. 後始末			○机の中は、すぐに乱れがちなので、たえず指導する。 ○皆で使う物を大切に扱うように意識づける。 ○塩水でうがいをさせる。
特 別 活 動	学 校 行 事 等	学 級 会 活 動	児 童 会 活 動	ク ラ ブ 活 動
	始業式、鏡開き、入学選考 持久走大会	係活動の決定	委員会活動の計画 学部朝会、学部集会	三学期の計画

小学部(高)

	単元(題材)名	目 標	学 習 活 動
国 語 (4)	みじかい文	二語文，三語文程度の文を書くことができるようにする。	1. 文字カードを使って，二語文，三語文を作る。 2. 文字カードの文を模写する。 3. 二語文，三語文を作る。 4. 二語文，三語文を書く。
算 数 (4)	○たしざん・ひきざん ○おなじに分ける。	○数式により，和や差が1けたの計算ができるようにする。 ○ある数のものを同じ数ずつ，いくつかに分けることになれる。	1. すごく遊びや，かるたとりですすんだ数や，とった数，友だちとの差などを計算する。 1. トランプやおはじきなど具体物を同じ数ずつ配ったり，分けたりする。
音 楽 (4)	○ずいずいずっころばし ○とおりゃんせ ○さくら変奏曲 	○わらべ歌を歌ったり，集団あそびをしたりすることができるようにする。 ○レコードを聞いて，箏の調べに気づく。	1. 「ずいずいずっころばし」を歌う。 ○レコードを聞きながら歌う。 ○集団遊びをしながら歌う。 2. 「とおりゃんせ」を歌う。 ○レコードを聞きながら歌う。 ○集団遊びをしながら歌う。 3. 「さくら変奏曲」のレコードを聞く。
図 工 (4)	○お正月をかく ○缶人形づくり	○お正月の楽しかったことを大きくはっきりかくことができる。 ○空き缶を利用して人形を作ることができる。	○お正月にした遊び，出かけた時の様子などを思い出してかく。 ○人形の頭を作り，缶の胴体につけ，洋服を布や紙で作る。
体 育 (6)	○持久走 ○すもう遊び	○12月に同じ	○12月に同じ

－ 小学部 高学年 2 月

生 活 単 元 学 習	単 元 名	学 習 発 表 会	目 標	学習発表会を通して、子どもたちの表現力を高め、出演する喜びを味わわせるとともに、日ごろお世話になっている人たちへの感謝の気持を持たせる。		
	学 習 活 動			留 意 点		
(40)	1. 学習発表会についての話し合い ○だしもの、発表会の様子 2. 学習計画の立案 ○劇、歌、合奏、ダンスなどのだしもの ○準備や練習の日程 3. だしものの練習 (1) 劇…あらすじの話し合い、配役、小道具作り (2) 歌、合奏、ダンス…分担 4. 練習 (1) 場面ごと、全体を通す、表現の工夫 (2) ステージで 5. 学習発表会に参加 6. 反省と道具の後始末			○だしもの、出会者などをVTRを視聴させた後、発表させる。 ○児童のできそうなものをいくつかさせてみて、実施可能なものを決めさせる。 ○せりふを言わせてみて、長くて言えないようであったら、短くしたり、ナレーションを入れて、動作を中心にさせるなど実態に応じて工夫する。 ○小道具は一度にすべてを与えず、少しずつ与え、だんだんと意欲を盛り上げるようにする。 ○精一ぱいできるようにはげます。		
日 常 生 活 の 指 導	学 習 活 動			留 意 点		
	<鼻かみ> 1. チリ紙の用意 2. 鼻かみ 3. 後始末 <○×表> 1. 整理のしかたの確認 ○制服、ロッカー、机など 2. ○×表書き 3. ○と×の数の比較			○鼻水が出たら、自分できちんと処理できるようにする。 ○ふいた後は、身だしなみを整えるようにする。 ○友だち同士で比較させる。		
特 別 活 動	学 校 行 事 等		学 級 会 活 動	児 童 会 活 動	ク ラ ブ 活 動	
	たこあげ大会、学習発表会		実践活動	学部朝会、学部集会	実践活動	

小学部(高)

	単元(題材)名	目 標	学 習 活 動
国 語 (8)	学習発表会	学習発表会に関することばを読んだり、書いたりすることができるようにする。	1. 学習発表会に関することばを集める。 2. 文字カードを使って、二語文、三語文を作る。 3. 二語文や三語文を作る。
算 数 (8)	○たしざん・ひきざん ○○・×の表	○具体的な操作活動を通して十進数のしくみに気づき、簡単なくり上がり、くり下がりの計算になれる。 ○数を○×の表に表すことができ、それが棒グラフになることに気づく。	1. タイルや数え棒など具体的なものを使い十進数の構造について調べる。 2. タイルや数え棒を操作して、くり上がり、くり下がりの計算をする。 1. ボーリングや輪投げ遊びの結果を表や棒グラフに表す。
音 楽 (8)	○スキー ○思い出	○元気よく、軽快に歌えるようにする。 ○静かな曲の感じを出しながら歌い、リズム合奏をする。	1. 「スキー」を歌う。 ○範唱を聴唱模唱する。 ○斉唱する。 2. 「思い出」を歌う。 ○範唱を模唱する。 ○斉唱する。 ○リズム合奏をする。
図 工 (8)	○鬼の面づくり ○ビルづくり (共同) ○花びんづくり	○鬼の顔をかき、切りとってお面を作ることができる。 ○空き箱を利用して、協同で高いビルを作ることができる。 ○紙粘土をびんのまわりにつけて花びんを作れる。	○こわい顔の鬼をかき、はさみで切ってお面をつくる。 ○いろいろな形・大きさの空き箱を利用して、協同で高いビルを作る。 ○紙粘土をびんのまわりにつけ、かわいたいろいろな色をぬり、ニスで仕上げる。
体 育 (12)	○なわとび遊 び	○短なわでいろいろなとび方ができるようにする。	○短なわを使いひとりでゆらしながらとびこしたり、一回旋し跳やくとびをしたりする。

小学部 高学年 3 月				
生	単 元 名	<ul style="list-style-type: none"> ○おわかれ会 ○もうすぐ六年生 	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○一年間の思い出を話し合わせることによって、お世話になった人々への感謝の気持を持たせる。 ○歓迎会の練習や一年間の反省を通して、進級の喜びと希望を持たせ、高学年としての自覚を高める。
	活 単 元 学 習	学 習 活 動		留 意 点
(20)		<p><おわかれ会></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 一年間の思い出についての話し合い <ol style="list-style-type: none"> (1) 楽しかったこと (2) 学習したこと 2. 文集作り 3. おわかれ会の計画立案 <ul style="list-style-type: none"> ○おわかれ遠足, おわかれ会 4. おわかれ会の準備と練習 5. おわかれ会への参加 <p><もうすぐ六年生></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新しい学年についての話し合い 2. 春の様子を観察 3. 春休みの過ごし方, 歓迎会の練習 4. 教室の整理 	<ul style="list-style-type: none"> ○カレンダー, 8ミリ, スライドなどを見て, 一年間の様子を話し合わせる。 ○六年間の進歩を見るため, 教師は手を加えないで, 自分で書かせる。 ○六年生とのわかれにより, 五年生が最上級生になることをおさえる。 ○おれいのことば(六年生)を言わせる。 ○新しい学年について聞いたり, 春の様子を観察(学校の周囲)をしたりすることを通して, 進級することを意識づけるとともに春の様子に触れさせる。 	
日 常 生 活 の 指 導	学 習 活 動		留 意 点	
(14)		<p><身なりの整え方></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 身だしなみについての話し合い 2. 身なりの整え方 <ul style="list-style-type: none"> ○えり, 衣服のすそなど <p><礼のしかた></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 卒業式の歌の練習 2. 卒業証書のもらい方の練習 <p><自己紹介></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自己紹介についての話し合い 2. 練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○常にみなりをきちんとしているように意識づける。 ○卒業の意味をわからせ, 自覚を深める。 ○頭のさげ方, 証書のもらい方をおさえる。 ○学年や名前だけでなく, 趣味や住所なども言わせる。 	
特 別 活 動	学 校 行 事 等	学 級 会 活 動	児 童 会 活 動	ク ラ ブ 活 動
	一日遠足, おわかれ会, 卒業式, 修了式	係活動の反省	委員会活動の反省 学部朝会, 学部集会, 誕生会	一年間の反省

小学部(高)

	単元(題材)名	目 標	学 習 活 動
国 語 (4)	作文	簡単な文を書くことができるようにする。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 絵, ジェスチャーなどを見て文に書く。 2. 文字カードで主語を与え, 述語を作る。 3. 身近なできごとを文章に書く。
算 数 (4)	○たしざん・ひきざん	○具体的な操作活動を通して2けたのくり上がり, くり下がり の計算ができるようにする。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 十進数の構造を考えながら, タイルや 数え棒を操作して計算する。 2. 筆算形式で答を出す練習をする。
音 楽 (4)	○校 歌 ○別れのうた 「螢の光」 「さよなら みなさま」 など	はっきりときれいな声で儀 式の歌を歌えるようにする。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「校歌」を歌う。 ○模唱する。 ○はっきりと歌う。 2. 別れのうたを歌う。 ○範唱を模唱する。 ○斉唱する。 ○レコードを聞く。
図 工 (4)	○色紙もよう ○遠足をかこ う	○折り紙をして, 楽しくひな 人形を作ることができる。 ○遠足に行った時のことを思 い出して楽しくかく(共同)	○ひな人形の着物を折り, 頭をかいてひな 人形を作る。 ○友だちのことを思い出して, 協力しあっ て一枚の大きな絵をかく。
体 育 (6)	○なわとび遊 び	○2月に同じ	○2月に同じ